

大型土嚢(災害備蓄)作成 作業手順

準備工

中詰め材搬入

大型土嚢作成

大型土嚢設置・養生

後片付け

| 内 容 | 留 意 事 項 |
|--|---|
| 作業打ち合わせ(KY活動) 作業内容、人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 | 安全ミーティング日報による 指示書の内容確認 |
| 大型土嚢作成箇所に中詰め材(6号碎石)を搬入する。 | ダンプで碎石を搬入する際、構造物等に接触させないように誘導員・合図者を配置して荷下ろしを行う。 |
| バックホウで大型土嚢に中詰め材を投入する。 | 有資格者による重機作業を行う。 合図者を選任し、重機作業半径内に作業員が入らないようにす 大型土嚢の高さは900mmで統一して作成を行う。 |
| 制作した大型土嚢を備蓄置場に並べ、ブルーシートで養生を行う。 | クレーンの運転及び玉掛は有資格者が行う。 吊り荷の下へは絶対に入らない。 大型土嚢に作成日を記入する。 |
| 使用した機材、残った材料を片付け、場内の片付けを行う。 終礼の実施 | 使用した道具、材料等忘れ物が無いように確認する。 安全ミーティング日報による |

注意事項

重機・クレーン作業は、有資格者が操作を行う。
 重量物なので、足などへの落下に十分注意をする。
 吊り荷の下へは絶対に入らない。
 重機作業時は合図者を選任して作業を行う。
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する。
 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。